



おおとり

令和6年6月20日(木)

千曲市立埴生中学校

学校だより No. 3

埴生クリーンプロジェクト(6/11)



学校周辺(1年生)



中央公園(2年生)



屋代駅前通り(3年生)

昭和55年(1980年)から続く本校の恒例行事である更埴中央公園市民プールの清掃ですが、今年度は改修工事のため実施できませんでした。代わりに日頃からお世話になっている地域に貢献できることはないか、生徒のみなさんにも意見を聞き、地域の清掃活動「埴生クリーンプロジェクト」を実施することになりました。学年ごとに活動を計画し、1年生は自宅から学校までの通学路と学校周辺、2年生は中央公園、3年生は屋代駅前通りの清掃活動に取り組みました。暑さ対策として、午前中の早い時間帯の実施としました。中央公園では市役所の担当者の方、屋代駅前通りでは地域住民の方にもお手伝いをさせていただきました。生徒からは「プール清掃はできなかったけど、地域の方の役に立ててうれしかった」といった感想が聞かれました。がんばった生徒のみなさんには、例年と同じように市民プールの入場券が一人2枚ずつプレゼントされました。今シーズンの市民プールの営業期間は、7月19日(金)から8月25日(日)の予定です。ぜひご家族でご利用ください。

壮行会(5/31)～中体連北信大会に向けて～



中学校体育連盟北信大会が始まっています。北信大会は、6月初めから一ヶ月ほどかけて、各会場で種目ごと開催されます。北信大会に出場する本校生徒を激励するため、5月31日(金)に壮行会を実施しました。野球、サッカー、バスケットボール、バレーボール、ハンドボール、剣道、水泳、陸上、柔道の各種目に出場する選手が、吹奏楽部の演奏に合わせ、ユニフォーム姿で入場し、決意表明を行いました。また、大会での健闘を祈って全校生徒による力強い応援が行われました。選手の背後には、美術・総合部のみなさんが心を込めて制作したステージバックが掲げられ、応援と合わせ、選手のやる気を奮い立たせていました。壮行会には、多くの保護者のみなさまにも参観をしていただきました。ありがとうございました。県大会壮行会は、6月28日(金) 15:35～16:00に実施します。こちらも都合がつく保護者の方は、ご参観ください。なお、北信大会の結果につきましては、次回の学校だよりで紹介させていただきます。

1日総合(5/30)の様子より

地域に出向き、探究活動に取り組む「1日総合」を5月30日(木)に実施しました。1年生は、「地域の良さや課題を知る」をテーマに、屋代駅、市役所、寂蒔地下道の各コースごとに埴生地区内を散策しました。実際に歩く中で、暮らしやすい埴生地区の良さを見つけることができました。2年生は「地域の活性化」をテーマに、グループで調査活動を行いました。また、7月の職場体験学習に向けた学習も進めることができました。3年生は稲荷山養護学校中学部のみなさんとの交流会を実施しました。バスで稲荷山養護学校に移動し、お互いの合唱を発表し合った全体会のあと、グループごとに交流を行いました。9月6日(金)には、2回目の1日総合があります。今回の学習をもとに、さらなる探究的な学びを展開していく予定です。



「地域のよさや課題を知る」(1年生)

生徒会人権集会～人権教育旬間～



生徒会人権集会の様子

友だちの考え方に触れたり、互いの意見をより深く述べ合ったりすることを通して、「より良い人間関係づくり」を目的に、6月前半を人権教育旬間に設定し、各学級や学年で学習に取り組んできました。6月5日(水)には、生徒会の人権尊重委員会による人権集会が行われました。集会では、ゲームの中で、楽しく全校の交流を図りながら、周りに合わせるだけではなく、自分の考えをもつことの大切さを学ぶことができました。秋には、具体的な人権課題について学習する人権教育月間を予定しています。

子どもたちの学びの様子より～保健体育～

子どもたちの授業の様子を紹介します。保健体育では、この時期、水泳の学習に取り組んでいます。この日は、1年生が「きれいなフォームで効率よく泳ぐためにどうしたらよいだろうか」をねらいとし、グループの仲間と泳ぎを見合い、成果や課題についてアドバイスをしながら、よりよい泳ぎ方をめざしていく授業でした。きれいなフォームで泳ぐことを目的としながらも、仲間とともに学びあったり、工夫しながら課題を克服したりすることのよさを学んでいる様子でした。



水泳学習中の1年生

職員研修～避難所設営合同訓練～



避難者受付訓練の様子

職員の研修の様子も紹介します。左写真は、6月12日に実施した避難所設営合同訓練の様子です。非常災害時に本校が避難所になった場合の対応について、市担当者と合同で訓練を行いました。内容は、パーティションや簡易ベットの組み立て、避難者の受付の手順の確認などです。梅雨のシーズンになると、豪雨災害などが心配されます。ご家庭でも災害時の対応についてご確認いただければと思います。

文責：溝口俊一(教頭)